

アルミラミネートチューブ



樹脂チューブ



構成	アルミ、PE など混合	PE をメインにプラスチックのみ
特徴	貼り合わせのつなぎあり。アルミで遮光性あり。 元々アルミ単体チューブの代替として開発されたチューブです。	成形時にパイプ状で成形され接着面（つなぎ目）が無い
チューブ着色	通常は、全周ベタ印刷で着色の様な仕上がりに見せている。 貼り合わせの為、裏面に重なりが出来てしまう。 この部分は印刷が出来ない。	樹脂そのものを着色することが出来る。 小ロット向きから対応可能です。
印刷の種類	シート上で凸版印刷・グラビア印刷が可能。	シルク、オフセット、HS が可能
内容物	日焼け止め、歯磨き粉、食品・絵具などに用いられる。	化粧品、トイレタリーなどに用いられる。
総括	ラミネートチューブは耐薬品性、耐光性など 内容物の保護に優れております。 グラビア印刷にて写真のような表現も可能 充填後のシール方法に制限がある。	一般的には見た目重視でつなぎ目の無い押出チューブが 化粧品に多く使用されております。 印刷後のコーティングでクリア、マット両方可能 多層により様々な着色表現やパール効果もきれいに表現できます。 充填後のシール方法も多くの設備で対応可能です。